

小・沢小だより

令和4年 2月28日

第 22号

豊橋市立小沢小学校

令和3年度

学校評価その2

アンケートの結果より

令和3年度の学校評価を行いました。アンケート結果とその内容について紙面を借りてお知らせいたします。
なお、アンケートの結果の詳細については学校ホームページにて公開しております。

『令和3年度 学校評価その1』は、小沢小だより18号（12月22日発行）に掲載済みです。

1 アンケートから読み取れること

- 多くの項目で「そう思う」「おおむねそう思う」という回答が80%を超えています。

全体的な傾向としては、ほとんどの児童は、学習に意欲をもって取り組み、楽しく充実した学校生活を送ることができています。また、保護者の方の関心が高く、ご理解、ご協力を得られていることがわかります。

- ◎ 特に、「確かな学力」に関する質問 1, 2, 3, 4 「豊かな心」に関する質問 5, 6
「健やかな心と体」に関する質問 10 「安心・安全」に関する質問 13
「家庭・地域との連携」に関する質問 15, 16 「その他」 19, 20

以上の12項目は保護者・児童ともに90%を超えています。今年度は、4月から教育活動を行うことができました。制限はありましたが、学校行事もほぼ実施することができました。学校で過ごす時間が昨年より増えたことで、学習効果の高まりを感じる事ができたと考えます。浜っ子班活動（異年齢縦割り）や農園活動も昨年度に比べて実施回数が増え、学校に活気が戻ってきました。

△ 一方で、「あまりそう思わない」「そう思わない」が比較的多い項目は、8（読書に親しむ）と9（基本的な生活習慣）です。今年度は図書ボランティアによる読み聞かせの再開など、本に親しむ機会はずっと増えてきてはいますが、全体的に読書ばなれの傾向があるのかもしれませんが。学習の基礎を固める上でも読解力は重要です。今後、朝の読書や家庭への呼びかけなど、読書習慣が身につくよう働きかけていく必要があると考えます。9については、学校で実施した「元気いっぱいカード」の結果からも、早寝・早起き・朝ご飯の中で、とりわけ夜寝る時刻が遅い子が多くいることが明らかになっています。児童に自分の生活を振り返り、問題意識をもたせるように、学校と家庭が連携して対策を講じる必要があるのではないのでしょうか。



「今日はどうなお話かな。」
～図書ボランティアによる読み聞かせ～



「ブロッコリーがとれたよ。」
～農園での栽培活動～



「オリンピックの五輪で決めポーズ」
～高学年運動会の演技より～

◇アンケートへのご協力、ありがとうございました。◇